

介辞品研美蕙河

'99くすのき
VOL.10

樟 樹

樟樹会 新居浜西島尋常学校同窓会

学校所蔵美術品紹介

題名「和敬」



楯崎一光 作

題名「克己」



寄贈 楯崎一光老師

会議室の正面に掲げられている一枚の扁額。
凛として堂々としたその書に向かい合うと清々しい気分になる。ゆったりとして落ち着いた書体の中に、秘められた思いも伝わってくる。
この書は故楯崎一光老師によるもので、昭和60年に本校に贈られた。おだやかで慎み深い態度を表す『和敬』、『己のわがままや欲望にうちかつことを言う』『克己』。
厳しく自分を律し、坐禅の精神をもって一生を貫かれた一光老師のこの言葉は、日々の生活において忘れてはいけない生き方をそっと示してくれている。

お手玉遊びのついでに

新居浜市に本部を置く日本のお手玉の会では、文部省が「心豊かな子どもたちを育むために」とのねらいですめる、「子どもと話そう」全国キャンペーンに、お手玉遊びをとおして協力しようと活動しています。

日本のお手玉の会は、前号で紹介した写真絵本「お手玉」を発行するなど、日本の伝承文化お手玉遊びを、全国および世界に普及させる活動に取り組んでいます。年1回、新居浜市で全国お手玉遊び大会（今年9月12日で8回目）を開催するほか、情報誌「おてたま」の発行、国内はもとよりハワイやロスアンゼルスなどにも出かけ、お手玉の普及活動を行っています。会員は44都道府県に1,000人。支部も国内に11、海外に2つになるなど、活動は次第に広がりをみせ、活発化しています。

写真絵本「お手玉」は、国の内外で好評を得て、すでに7刷り目に入りました。愛媛出版文化賞の受賞、厚生省中央児童福祉審議会の推薦文化財、子どもと本の出会いの会（井上ひさし会長）からは「99出会いの本50冊」の選定を受けました。

本部および全国の会員は、お手玉を持って幼稚園、小学校、高校などに出かけ、お手玉遊びをとおして子どもたちと交流し、話をする機会をもっており、本部には子どもたちからのお礼の手紙が数多く届いています。お手玉ができる同窓会のみなさん、ボランティア活動

として、生涯学習の一環として、また老人力とまくつきあうためにも、お近くの学校や、公民館に出かけ、子どもたちと一緒に、お手玉遊びをやってみませんか。

お手玉遊びに関するおたずねは、日本のお手玉の会事務局へどうぞ。

（電話：0897-13610600 住所：〒792-1081 新居浜市庄内町1-13-14）



ごあいさつ

情報の集積を



樟樹会会長

長野 文彦

昨年の夏、世良前会長より同窓会のお世話を引き継ぎました。先輩方が築いた伝統を基礎にしながら、新しい時代にふさわしい同窓会のあり方を考えるとき、その責任の重さに、身の引き締まる思いをしています。

しまなみ海道が開通し、瀬戸内三橋時代が現実のものとなり、今後はますます人や物の交流が活発になることでしょう。

同窓会においても本部機能の充実を図り、各地の支部との連携を一層緊密なものとしなければならぬ時と考えます。

同窓会の財産は唯一、各界でご活躍の先輩諸兄の皆様です。人的ネットワークを中心とした情報の集積を、同窓会組織で構築できないものかと考えています。同窓会の運営について忌憚のない皆様のご意見を賜わりたく、お願い申し上げます。

機関誌『樟樹』の発行は、このたび第10号を数えることとなりました。編集作業にご苦勞された委員の方々に対し、敬意を表しますと共に、お礼を申し上げます。

発刊10号に

本校同窓会誌「樟樹」の発刊は第10号となり、記念の刊行を迎えました。これもひとえに同窓会の皆様方のご努力のたまものと、心からお喜び申し上げます。

記念の刊行を祝福するのごとく、瀬戸内しまなみ海道、本四連絡橋今治―尾道ルートが5月1日開通いたしました。1975年の大三島橋着工から足かけ25年。しまなみ海道の開通で瀬戸内三橋時代の幕開けとなりました。しまなみ海道開通にともない、車や人の流れは今治、新居浜、松山等、県内はもとより他県にも及びました。

平成10年度、本校は「自律生活・自主学习・自己鍛錬」の校訓の下、重点努力目標を「生きる力の育成を目指して―豊かな心を培い、基礎・基本の徹底―」と定めました。

文武両道を目指して教職員が丸となって、生活指導の徹底、学習指導の充実、進路指導の強化、健康安全教育の推進、地域社会と一体となった教育の推進、同和教育の充実等に力点を置いた指導に努め、生徒たちは進学や部活動、諸活動などで、たいへんすばらしい成果を上げました。

こうした生徒たちのがんばりは、保護者・同窓生・地域の方々のご協力、ご支援のたまものと感謝いたしております。誠にありがとうございます。心からお礼を申し上げます。

終わりにりましたが、皆様方の今後ますますのご活躍とご健勝を祈念して、挨拶いたします。



校長

久保田 清志

同窓生

文化面、産業界など各界にわたり活躍されている

同窓生をご紹介するコーナーです

紹介

女性と職業



佐々木ひろみ

【略歴】

昭和22年 8月7日生
 昭和41年 3月 新居浜西高卒業
 昭和48年 4月 桃山学院短期大学勤務
 昭和63年 4月 桜の聖母短期大学勤務
 平成2年 4月 松山東雲短期大学勤務
 現在に至る

職 名：教授
 最終学歴：奈良女子大学大学院家政学
 研究科修了（住居学専攻）
 著書（共著）：「資料住居学」「老人と生活空間」「住居学概論」「ザ・ハウス／ザ・ホーム」「住まい15章」他
 審議会委員等：
 ・愛媛県一般廃棄物減量化検討委員会委員
 ・愛媛県新長期計画策定会議専門部会委員
 ・松山市廃棄物減量等推進審議会委員
 ・松山環境審議会委員 他

して着任されたのです。学生と間違われそうなほど若い女性が、このような職業に就けることを知ったのは大きな驚きでした。さらに女性が男性と同等に仕事をしている姿に接し、自立した女性の生き方を考えさせられました。

30年も昔の事ですから、両親は私の大学院進学に

対して、「女は学問をしすぎると不幸になる」と反対をしていますが、将来の夢を追い求めていた当時の私には、到底納得のいく理由ではありません。しかし、最終的には、私が進みたい道を歩ませてくれたのです。

私よりも二世代表先輩の女性研究者たちは、結婚や家庭生活を諦めることで、職場を切り開いてきました。

一世代表先輩の女性研究者たちは、仕事と家庭の両立を目指して、共同して保育所作りなどの条件整備に取り組んできました。そして、今、若い後輩研究者たちは、二者択一的な考え方をすることなく、海外留学、国内留学、勤務しながら大学院で学んだり、多様な研究スタイルを選択することも可能になってきました。

女性研究者の数が今後もさらに増え、職場に新しい風を起させる起爆剤になることを期待する昨今です。

25年以上にわたる大学での研究生生活をふりかえって、隔世の感を禁じ得ないことが幾つかあります。

その一つは、私の専門領域に関することです。駆出し教員の頃、「ご専門は？」と、よくたずねられていました。「住居学です」と答えると、「ジューキョガク？」と必ず復唱されました。そのくらい、一般の人にはなじみがない学問分野だったので。若かった私は、「住居学とは建築学から派生した学問で…」と、懸命に説明していました。

当時は、住居学の講座に使用する教科書といっても、数種類しか出版されていませんでした。自分自身が組み立てた授業計画にびつたり教科書がなく、自作のプリントを教科書替りに使う日々でした。しかし現在は、数10種類の教科書が出版さ

れ、適切な一冊を選ぶのに苦労するほどです。最近では「専門は住居学です」と言っても、聞き返されなくなり、住居学もやっと社会的認知を得た学問になったようです。

このような変化の背景には、大学へ進学して何を学びたいのか、若者という事情があります。また、生活に対する関心事や価値観が、衣生活・食生活から住生活へと移ってきていることが関連しているのだと思います。

二つ目は、男性が圧倒的に多かった大学という職場にも、近年は女性が増えてきたことです。

そもそも、私が将来の職業として大学の教員を目指したのは、大学3年生の時です。大学院を修了したばかりの女性教師が、住居学担当者として

今日の食卓を彩る！

蒲鋒・じゃこてん・えびてん



秋月食品工業株式会社

代表取締役 秋月 禮三郎 (昭和30年卒業)

新居浜市宇高町4-1-53 TEL (0897) 34-4455 FAX (0897) 44-4587



石川晋吾

[略歴]

昭和12年7月7日生
 新居浜西高卒業
 昭和31年3月 愛媛大学文学部卒業
 昭和35年3月 愛媛県庁に入庁
 昭和35年7月 西条地方局長
 平成5年4月 県民福祉部長
 平成7年4月 生活文化部長
 平成9年4月 愛媛県を定年退職
 平成10年3月 愛媛県参与
 同年4月 愛媛県瀬戸内海大橋完成記念イベント実行委員会事務総長 兼ねて

しまなみ海道全通

5月1日、爽やかな青空のもと、多々羅大橋でテープカットが行われ、瀬戸内三橋時代の最後のルート、「しまなみ海道」が全通し、大三島橋着工以来24年ぶりに夢が現実のものとなりました。

愛媛に観光客を呼び込み（お蔭で5月の連休は大渋滞でした）地域の



愛媛県に勤め

活性化を図るための記念イベントに取り組んでおります。

ところで、私が西高を卒業した、昭和31年頃は、誰もが「東」志向で同窓生の殆どが、東京、京阪へと上つてゆきましたが、そんな中で、逆に私は「西」（松山）へ下り（特に意味は有りません）就職も岩戸景気が陰りはじめた頃

のを幸いに

待ちしています。

で、今日ほどではないにしても大変厳しかったこともあって、当時まだ馴染みの薄かった地方公務員試験を受け、合格したのを幸いに

ぜひ一度渡って見てください、お

に私は「西」（松山）へ下り（特に意味は有りません）就職も岩戸景気が陰りはじめた頃

この原稿が皆さんのお目に止まるのは、7月下旬のことですので、既に、橋を渡られた方や個々のイベントについても広報誌等でご承知いただいている方も多いと思います。ここでは「しまなみ海道」の目玉「歩いて渡れる」、「自転車で行ける」の一点に絞って紹介させて頂きます。「しまなみ海道」は、九つの島を

ることになりました。（因みに、当時の西高卒の県職員は2名、現在20名は超えていると思う）以来37年間を大過なく勤め、昨年3月定年を迎えました。

この間、母校との関わりといえば、昭和62年の「松山樟樹会」結成の際、先輩方に誘われて若干のお手伝いをさせて頂いたこと、平成5年から2年間西条地方局（昔の県事務所）勤務があり、西高同窓会には時間を作つて出席をさせて頂いたり、新居浜在住の「西高三〇会」のメンバーと旧交を温めたことなどが、今思い出されます。

それはさておき、退職後は愛媛県参与として橋の完成記念イベントを手伝うことになり、前述のような仕事をやっていくわけでありましたが、先般、同級生の藤田さんから、この原稿を書けというお話を頂き、仕事イベントの広報に役に立つのであればと自分勝手に考え、身の程を弁えず受けさせて頂いた次第であります。従いまして、以下イベントについて。



10年先取りして工事する

住宅・ビル・工場 電気工事

四国大亜工業株式会社

代表取締役 下村 隆勇（昭和30年卒業）

新居浜市徳常町3-1 TEL (0897) 37-2425

FAX (0897) 37-2416



[化学部]

「化学部に入学してよかった。」これは、化学部で3年という時間を過ごしてきて、まず思うことである。この3年間で化学についての知識も多少ながら増え、部員同士の友情も深まった。もし、化学部に入学していなかったら、この3年間は平凡でおもしろくないものであったにちがいない。

この3年間、私達は本当にバラエティーにとんだ活動をしてきた。行った実験回数は

数知れず。

まず、私達が最初に挑戦した実験は、西高の校章でもあるくすのきから、し

ょうのう(防虫剤の一つ)を抽出する実験である。西高はもちろん、近くの某中学校にまで足を運んで大量の

くすのきの葉を採集し、用いたにもかかわらず、抽出されたしよのうのはごく微量で、苦労した。その割には、もらえた賞は参加賞であった。

その結果に不満を抱きつつ、次に私達が行った実験はわた菓子作りである(実験と呼べるのだろうか)。これは、西高祭での化学部の催し物として始めたものではあったが、松

山で開かれた愛媛科学展に出品した。この大会が開かれた3日間、わた菓子を無料で配ったりしたが、小さい子に人気があり、本当にしんど

かった。でも、その成果もあり、賞状をいただいた。そういうわけで、この実験は、私達にとってもおもしろく、おいしかった。

わた菓子作りに名残をおしみつつ、次に行った三つ目の実験こそ、日本学生科学展において入賞し、東京での表彰式に参加することができるようになった実験である。始めた当初は試行錯誤の繰り返しで、なかなか実験も成功せず、大変苦労した。約1年間、この実験に取り組み、膨大

な量のデータをとった。次にデータを基に、レポートを作成し、日本学生科学展に出品した。また、並行してラジオの公開番組の募集にも出品した。日本学生科学展においては、全国各地で入賞することができ、念願の東京に行くことができた。ラジオの方では、公開録音の見学に行き、あのドクター中松と言葉交わすこともできた。多忙な2年間を送った。実り多い実験生活を送ることができた。「ガラスの線香花火」というタイトルをレポートを機会があれば紹介したいと思っている。

このような活動をしながら、化学の奥深さも知り、地道に何事も積み重ねていくことの大切さを学び、改めて友人と協力して何かを成し遂げることの楽しさなどを思い知らされた。幸運にも、いろいろな賞をもらうことができたが、結果は別にしても、本当に化学部に入学してよかったと思う。そして、顧問である近藤先生には、大変お世話になった。先生がいなかったら、どの賞ももらうことはできてなかっただろう。これから先、ガラスに電流を通したりすることはできない。しかし化学部の活動を通して学ぶことができたことは、いろいろ役立つだろう。化学部に入学したあの日の私達は、えらかったのだ。

化学部の発展を祈念してやまない。

化学部部長 近藤あや

の歩み

化学部

Personality & Global Village



info@shikoku.or.jp (お問い合わせ)

Shikoku Internet

株式会社 四国インターネット

本社 〒792 愛媛県新居浜市坂井町2-3-17

新居浜テレコムプラザ2F

TEL 0897-35-3600 FAX 0897-35-3601

営業時間 月～金 9:00～18:00

ハンドボール部は安房道幸先生、
 亀井弘任先生の指導のもとで2年生
 8名、3年生11名の計19名で活動し
 ています。少人数であり目立つ部
 ではありませんが、第2グラウンドで
 日々練習に励んでいます。

ハンドボールはサッカーや野球の
 ように、あまりなじみの深いスポー



ハンドボール部

部活動

ッではありませんが、人間の基本的な動きである走・跳・投をバランスよく使って行う、基本的なスポーツです。

ハンドボールは団体種目なのでチームワークがとても重要になってきます。ハンド部のチームワークは抜群で、いつもみんなで励まし合いながら、楽しく、時には厳しく練習に励んでいます。

昨年の新人戦では、経験不足や精神的な弱さが出てしまい、結果が出せませんでした。しかし、このような経験をしたからこそ、また練習に打ち込むことができました。今年も総体を目前に控え、精力的な活動を続けています。今までの練習の成果を十分発揮できるように、今度の県総体においても精一杯頑張りたいと思います。

今後の課題は、短時間にどれだけ集中した練習を行えるかということです。進学校といわれる新居浜西高において、文武両道は最大の課題です。1年生がいないので、今後は2年生だけで活動をしていくことになりますが、先輩達の伝統を受け継いで

で、悔いのないよう、頑張っていきたいと思えます。

主将 守谷 渉

[ハンドボール部]

—— 世界のワイン ——

株式会社

長野酒店

有限会社

長野ビル

新居浜市若水町 1-8-4

電話 33-3232(代)

代表取締役 長野 文彦 (昭和41年卒)

母校の概況

Niihama-Nishi High School

▼教職員の異動

平成11年度の教職員異動は次のとおりです。

教科 転出者	転出校	転入者	前任校
教頭 高瀬一秀	今西	村上勲巳	西農
松本恒夫	西農	穂岡健治	警省シテ
事務長 田中光男	退職	石本親正	新工
国語 近藤中子	小松	石川美千子	三島
白井美加子	退職	鴎 裕子	土居
地歴 石田伸一	土居	山本憲和	(新採)
数学 千種忠雄	退職	飯野明典	今東
橘 武志	弓削	末光 忍	(新採)
理科 佐伯隆昌	退職	戸田義昭	西農
品川雅司	今東	藤本茂州	弓削
英語 黒田弘美	退職	松澤裕紀	土居
体育 伊藤哲史	西条	遠藤裕久	土居
音楽 柳瀬志郎	西農	眞木英俊	(新採)
家庭 高智智子	中山	藤岡英子	今西
業務員 越智千吉	退職	津兼健一	(新採)

▼12名の同窓生が 母校の教壇に立つ

(氏名)	(卒業年)	(教科)
吉本 擴	S 34	地歴公民
斎藤 美智子	S 39	実習助手
浦川 朱美	S 42	家庭
津村 和芳	S 46	国語

松本 温子	S 46	英語
石川 美千子	S 47	国語
鴎 裕子	S 49	国語
村尾 淳	S 52	地歴公民
岡田 緑	S 52	養護
井上 邦智	S 55	国語
五味 稔	S 61	数学
山中 達也	H 2	国語

▼厳しい入試状況の中、 輝かしい実績

99年度の大学入試は、大学入試センター試験の志願者数が前年度より減少したものの、平均点は2年連続してダウンし、難化しました。国公立大学2次試験の志願者数は減少し、受験人口減少の波が比較的人気が高い国公立大学入試でも本格的に押し寄せてきました。しかし、4教科以下のアラカルト受験や、センター試験利用の私立大学の増加などで、入試の多様化が進み、難易度の変動などの厳しい入試状況が生まれています。

こうした中で、卒業生徒数が1クラス減少したにもかかわらず、生徒たちは西高の伝統を受け継ぎ、さらに飛躍させるべく努力し、輝かしい成績を収めています。

最近3か年の総合合格者数と、大学別合格者数の一部を紹介しておきます。

	9年度	10年度	11年度
国公立大	233	206	201
私立大	573	547	457
北海道大	2	2	1
東北大	1	6	2
東京大	2	3	0
京都大	2	4	7

	9年度	10年度	11年度
大阪大	9	11	6
神戸大	3	6	6
岡山大	27	19	25
広島大	17	18	15
愛媛大	40	32	34
九州大	2	7	5

〈数字は過年度卒も含む延べ人数〉

▼年間行事計画

3	1	12	9	7	6	5	4	月
18 2 1	28 15 8	20 1	22 9 1	19 1	30 22 4	10	27 8	日
卒業式 1、2年生学年末考査(7日) 3学期終業式	3年生学年末考査(31日) 大学入試センター試験(16日)	3学期始業式 2学期終業式	期末考査(6日) 運動会 西高祭	2学期始業式 1学期終業式(6日)	1、3年生期末考査(7日) 2年生修学旅行(7月3日)	県総合体育大会(7日 松山市) PTA総会	入学式、始業式 1年生集団宿泊研修(28日 大洲青年の家)	行事

California surf style

BEACH CRUISERS

松山市東長戸1丁目8-19
(089)926-3545

越智孝司(平成2年)

悲願の初優勝 サッカー

バドミントン 女子団体 5年連続優勝

6月4日から7日にかけて、県高等学校総合体育大会が松山市を中心に開催され、本校

からも185名の生徒が参加し、各競技で活躍した。主な結果は以下の通り。

サッカー

- 一回戦 新西2-1新工
 - 準々決勝 新西4-0新田
 - 準決勝 新西1-0大洲
 - 決勝 新西1-0今工
- (四国・全国大会出場)

バドミントン

- 男子団体
 - 二回戦 新西3-1松東
 - 三回戦 新西0-3新東
 - 男子個人シングルス
 - 石水 2位
- (四国・全国大会出場)

バレーボール

- 女子個人シングルス
 - 真鍋 1位
 - 佐々木 3位(四国大会出場)
- (四国・全国大会出場)

バスケットボール

- 女子一回戦 新西0-2川江
- 男子一回戦 新西41-87新田
- 女子一回戦 新西106-31松東
- 二回戦 新西79-41松西
- 準々決勝 新西50-83丹原

卓球

- 女子団体
 - 一回戦 新西0-3西条

ソフトテニス

- 男子団体
 - 一回戦 新西3-0内子
 - 二回戦 新西2-0松東
 - 準々決勝 新西1-2新田
 - 男子個人
 - 東野・松本組ベスト16
- (四国大会出場)

ハンドボール

- 女子団体
 - 一回戦 新西0-3津島

柔道

- 男子一回戦 新西14-16松南

弓道

- 男子団体
 - 一回戦 新西4-0帝京
 - 二回戦 新西0-5伊予
- (四国大会出場)

登山

- 女子団体 予選敗退

ダンス

- 題「生と死の共鳴」 4位

剣道

- 男子団体
 - 二回戦 新西4-1川江
 - 三回戦 新西0-5新田
- 女子団体
 - 二回戦 新西2-3小田

水泳

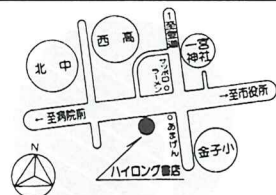
- 男子
 - 400メートルレーリレー 5位
 - (神野・玉井・木場・秋本)
 - 50メートル自由形
 - 神野剛行 2位(大会新)
 - 100メートル自由形
 - 神野剛行 1位
 - 女子
 - 100メートルバタフライ
 - 真鍋尚子 3位
 - 200メートルバタフライ
 - 慶尾典子 2位
 - 100メートル平泳ぎ
 - 日野明日佳 2位
 - 400メートル個人メドレー
 - 慶尾典子 2位
- (全員四国大会出場)

ハイロング商事株式会社

ハイロング書店

新居浜市一宮町2丁目1-41 TEL(0897)33-2932

代表取締役 近藤 博 司(普・S44年卒) 取締役 近藤 昌子(女・S15年卒)



新居浜

の動き

市営サッカー場完成

新居浜市は、県内においてもサッカーが盛んな土地です。小学生から社会人まで数多くの人々がプレーを楽しんでおり、各種全国大会でもその名を轟かせるようになりました。また、リーグで活躍する選手まで育ってきました。

このような中で、多くの関係者に切望されていた芝生のサッカーグラウンドが7月末に観音原町の不燃物理立所跡地に完成し、8月には、記念大会として、全国高等専門学校第32回サッカー選手権大会が開催されます。約5haの敷地に芝グラウンドが2面ゆったりと配置され、緑豊かで潤いのある空間とエネルギー



7月末に完成する市営サッカー場

ギッシユなスポーツの拠点となります。このサッカー場は、サッカーの試合や練習・合宿などに利用のほか、その他のスポーツ大会や各種イベント・フェスティバルなどの多目的な利用が可能です。

労災介護施設 (ケアプラザ) 建設開始

家庭での介護が困難な60歳以上の重度の労災被害者を支援する「愛媛労災特別介護施設」(ケアプラザ)の起工式が市内阿島の高極型産業用地で行われました。

この施設は、労働省が建設しているもので、全国で8番目、四国では初めてのものです。施設概要ですが、鉄筋地上3



ケアプラザ完成予想図

階(一部地下1階)で、延べ床面積1万2千㎡、入所定員は100名となっています。労災特有の傷病・疾病に対して専門スタッフが指導・介護を行います。市では、このエリアを医療・福祉ゾーンとして、四国の高齢者・障害者福祉の拠点として周辺整備を推進していく計画です。

上部東西線(第2期) 事業区間) 開通

市道上部東西線の第2期事業区間(中村4丁目)が完成し、4月8日から通行できるようになりました。

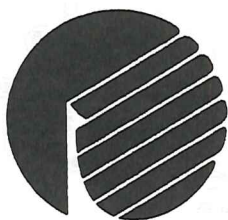
今回完成したのは、市道土橋三ツ石線から市道中須賀上原線(通称II広瀬公園通り)までの延

長405mです。道路幅は16mで、両側に3.5mの歩道が設けられています。平成8年度に事業を開始、総事業費約8億4千万円をかけて、市が建設していたものです。これにより、平成8年10月に開通した第1期事業区間(西連寺町1丁目～中村4丁目・延長934m)と合わせて、山根大通りから広瀬公園通りまで1339mが開通したことになります。

この道路の開通により、角野地区と中萩地区の往来がスムーズになるほか、マイントピア別子と広瀬歴史記念館の2大観光スポットを最短距離でつなぐ観光ルートとしての重要な役割を担うなど、生活利便性の向上と地域の活性化に大いに役立つものと期待されています。



完成した上部東西線第2期区間



DAIMARU

大丸・新居浜

電話 (0897) 33-4567

黎明期の新居浜

を支えた男



白石 誉二郎

白石 誉二郎

たかじろう

たのです。

海上交通の要の建設とともに、進められていたのが陸上面の道路網整備で、幹線道路として、昭和通りを建設しました。

このように、新居浜の都市計画が着々と進み、昭和通りは昭和6年7月に、築港は同13年3月にそれぞれ完成し、昭和通りは、市内随一の商店街として形成され、築港を中心とした一帯は、一大工場地帯としてその後躍進の原動力になりました。

住民教育の充実

地方自治に携わる前の約10年間は、教員を勤めていることもあり、教育にも非常に心を配っていました。新居浜町長時代にも、現在の本校の前身である実科女学校や、公立図書館設立など、青少年をはじめとした住民教育に情熱をそそぎました。

これは、誉二郎は将来の新居浜躍進のためには、工業の発展

とともに、地元市民の教育充実の必要性を痛感したためであり、特に工業都市への推進のため、地元民の技術者養成という点から、県立新居浜工業高校、市立新居浜中学校（現県立新居浜東高校）など新設しました。

また、誉二郎は体育振興のため武徳殿を建設しました。この武徳殿は、町長退職の際の功労金という私財を投じて建設されたもので、昭和14年に完成し、柔道場・剣道場を備えています。現在も年間約2万人の市民に利用され、新居浜のスポーツ振興の拠点となっています。さらに、市長退職の際の功労金で、教職員への資質向上を図るための（財）新居浜国民振興会を設立し、教育振興への尽力も行っていきます。

誉二郎は、産業面、都市基盤面、教育面など、あらゆる新居浜の礎を築き、昭和26年4月18日に、78歳の生涯を閉じるわけですが、掲げられた理念は、今でも脈々と受け継がれています。

四恩の鐘の思い出

四恩の鐘といっても、今の高校生にはピンと来ないと思います。この鐘は、白石誉二郎の長男でもあり、女学校3代目の校長であった白石捷一先生の時に

創設されたものです。

四恩とは、天地の恩、父母の恩、師の恩、衆生の恩のことで、昭和10年3月8日に初鐘が撞かれました。

「私の女学校時代には、日々全校舎内に鐘が響きわたり、ざわついた昼食前の空気もたちまちにして、水を打ったように静まり返り、黙祷しました。三つ、四つ、最後の余韻が各人の胸に吸い込まれ、心安まるひと時でした。しかしながら、この四恩の鐘は、太平洋戦争が熾烈となったため、供出が決まりました。昭和18年11月10日水曜日の昼過ぎ、四恩の鐘のつき納め式を行いました。五代校長佐藤速男先生の撞いたゴォーンと長く尾を引く音がしんみりと心に残りました」

（昭和20年卒 井上和子）



供出される四恩の鐘（写真右下）

仕出し・オードブル・お弁当

有限会社 池田食品工場

庄内町3丁目11番24号(南中学校南へ100m) ☎33-8311 (代)

フリーダイヤル 0120-218014

ニイハイチヨ

池田(福田)睦子(昭和29年) 池田 一夫(昭和54年)



本部だより

3月27日	樟樹編集委員会 (樟樹10号編集と原稿依頼について)
4月22日	会計監査 (平成10年度会計帳簿類)
4月26日	正副会長会 (常任理事会の議題について)
5月21日	第一回常任理事会 ◇平成10年度事業報告 ◇平成10年度会計決算及び監査報告 ◇役員改選 ◇平成11年度事業計画案 審議 ◇平成11年度会計 予算案審議 ◇その他
6月11日	樟樹編集委員会 (原稿締切編集作業)
6月16日	第一回理事会 (5月21日の議事承認)
6月21日	樟樹編集委員会 (原稿校正作業)
6月25日	樟樹編集委員会 (原稿最終校正)
7月2日	第二回常任理事会 ◇総会開催について打合せ (総会の議事内容、運営 方法、会員券の販売、招待 者、チラシ、ポスター等
7月8日	第二回理事会

[平成11年度事業計画]

3月上旬	同窓会賞授与 (全日制2名 定時制1名)
2月下旬	同窓会入会式 (新会員へ入会記念品贈呈)
2月中旬	第三回理事会 ◇平成11年度の反省及び平成12年度の予定 ◇その他
12月中旬	第四回常任理事会 ◇平成11年度の反省及び平成12年度の予定 ◇その他
8月7日	樟樹10号発行 第三回常任理事会 ◇総会開催事前打合せ 樟樹会総会及び懇親会 場所 ユアーズコープ 時間 17時30分から 議事
7月15日	◇平成10年度事業報告、 ◇平成10年度会計決算及び監査報告 ◇役員改選 ◇平成11年度事業計画案 審議 ◇平成11年度会計 予算案審議 ◇その他
7月下旬	樟樹10号発行 第三回常任理事会

新役員決まる

昨年8月1日の総会にて、世良会長の勇退により、長野文彦新会長に決まりました。その際、新役員人事については新会長に一任との決議がなされ、作業を進めてまいりました。一任ではありましたが、常任理事会、理事会の承認をいただき左記の通り決定しましたのでお知らせいたします。

会 長	長野 文彦 (普41)
副 会 長	藤本 スマ子 (女18)
女学校部会長	藤田 石根 (普31)
◇ 副部会長	井上 和子 (女20)
普通科部会長	佐野 アキ子 (女21)
◇ 副部会長	桑原 征一 (普38)
定時制部会長	日野 功 (普37)
◇ 副部会長	山本 健十郎 (定33)
家庭科部会長	曾我部 千代一 (定33)
◇ 副部会長	井上 玲子 (家35)
監査委員	鈴木 健二 (普38)
◇ 副部会長	山木 裕子 (家35)
会計委員	藤田 正臣 (普41)
◇ 副部会長	大條 雅久 (普47)
	斎藤 美智子 (家39)

事務局員紹介

しばらく不在だった事務局に新しい事務局員が、5月から着任しました。事務局が同窓生間の中継点となるよう、おおいに期待いたします。

本校卒業後、家業を手伝いながら3人の子育てに明け暮れて20年、ここ5年ほどは、外でいろんな仕事を経験して、多くの友人を得る事ができました。

性格は、陽気で負けず嫌いのことです。

月曜から金曜日の午前10時から午後4時30分の間勤務しております。



今井陽子さん
(旧姓 日野)
昭和49年3月普通科卒業

— 総会及び懇親会のご案内 —

日 時	8月7日(土)	総 会	17時30分開会	懇親会	18時30分から
場 所	新居浜市泉宮町5番8号 ユアーズコープ				
会 費	3,000円 会員券発売中 当日も受付ます。お気軽にご参加下さいますようお願いしております。				

会員からの便り

還暦を迎えて――

浮かぶがままに

加藤信一（昭和33年卒）

同級生から、定年、転身、一服宣言の便りが届く年齢になりました。

還暦の年、西高のことを思い出し、一筆というのがこのページです。

平凡な高校生活を送った報いか、記憶力の悪さからか、思うにまかせません。自信をなくしかけたところですが、最近、自分と同類もいるとほっとしたことがあります。同級生の集まりで、西高受験時の話が出ました。私の時は、西中生は北中で、北中生は西中で受験したのですが、それを覚えていた人は四割でした。これが還暦者の記憶力です。

私は長い会社生活の中で各地の勤務を経験し、「ふるさととは遠きにありて思ふもの」ということを実感しました。どの地にも同窓生がいて、年齢に関係なく、心のふれあいがありました。今、生家から地元の会社に通い、ふるさとのよき、ありがたさを味わっています。

散歩を日課にしていますが、途中、

母校の校庭に入らせていただくことがあります。

学校はすっかり変わってしまい、在校時から残っているのは、玄関前の蘇鉄と運動場の柳ぐらいでしょ（未確認）。年度別の卒業記念物なども散見されますが、私の頃のそれが何だったか思い出せません。それぞれの時期を偲ぶものが必ず残されていると思いますので、それに出あえる日を楽しみにしています。施設が本場に立派になりました。運動場、記念庭園、通路、物置場など4S（整理、整頓、清掃、清潔）が行き届いているのにも感心します。

私の頃は、古い木造校舎でしたので、掃除をしても見栄えはしませんでした。掃除用のバケツを倒し、階下に水漏れさせたこともありましたが、手に刺がささることもしばしばでした。

運動場に立つと、秋祭り前の運動会を思い出します。

二年生の時、仮装行列で若夫婦の女役をしました。男だけのクラスで

したので、同期の女生徒が着付けをしてくれましたが、左前になっており、本番直前に、女の先生に直してもらうなど、大童でした。テーマは思い出せませんが、当時の写真を見ると、母子、女学生、医者、易者などがおり、人生いろいろといったところだったのでしよう。

3年生の応援席の後部裝飾には、その数日前に打ち上げられた初の人衛星スプートニク1号が登場しました。にわか作りですので、準備の途中落ちて、完成したのは夜遅くでした。当日、一宮の森をバックに輝く姿を見て感激したものです。

現在、校庭の北西隅には、創立70周年の記念会館が建っています。この記念事業に微力ながら参画させていただきました。親子三代お世話になった母校ですし、当時はPTA役員でしたので、懸命にならざるを得ません。募金活動では、西中校

区を担当しました。対象は700名近くでしたが、約30名の同窓生・PTAが手分けして、戸別訪問し、多額の貴い浄財が集まりました。特に多くの女学校の大先輩からの寄付に心を打たれました。

再び玄関前に帰り、二つの碑と校舎入口のプレートを見ると、身が引き締まる思いがします。

「自律生活、自主学習、自己鍛錬」の校訓碑。「仰」（常に高い目標をもって努力し、高い徳と知を身につけた立派な人間に成長せよ）との教えの碑。「Be a Let's, Be a Gentleman」のプレートです。

これらは在校生だけでなく、卒業生にとっても指針となります。還暦は人生再出発の時です。この指針を胸に、これからの人生を過ごしたいと思います。

34会レター特集発行

山名常美（昭和35年卒）

卒業から40年、還暦も近くなり、ふと気がつくとも34会メンバーの交流が、新居浜市圏外ではかなり希薄になっていました。

そこで計画したのが、34会レター

特集【今ノノ青春】レターは北は

北海道、南は沖縄、さらにはブラジ

ルからも寄せられました。表紙は

絵・秋山一夫、題字・藤原由美子、

恩師4人を含め、85人の協力で、やっと発行の運びとなりました。いくつになっても青春でありたいとの役員一同の気持をこめて編集しました。第8回総会には渡す予定です。

なお、34会第8回総会は平成11年

8月7日(土)午後3時からユアーズ

コープで開催の予定です。

設計・製造・管理まで、トータルシステムを実現する。

汎用CAD/CAM 実寸法師 for Windows

開発元
株式会社タイフ

愛媛県新居浜市八雲町4-7
TEL: 0897-32-9200
URL: <http://www.taiwa.co.jp>

取締役開発本部長 近藤健司（昭和59年）

大好評発売中

同期会だより

「ゆく川の流れ」の逆流

菅 伸明(昭44年)

99年1月2日、卒業当時の担任の先生方(寺岡、鈴木、玉井、星川、白木の各先生)にご臨席をいただき、リーガロイヤルホテル新居浜にて30周年「同期の集い」が開催された。我々昭和44年卒業生は、3年半に一度(正月とお盆に交互開催)、この同期会を行っているが、今回は節目の年でもあり、事務局長の近藤博



司君を中心に、多くの人数を集めようとして世話人一同が張り切って運営に取り組んだ。ディレクターに伊藤俊明君を据えて、参加した同期生に楽しんで帰ってもらえるよう、様々な企画案を検討した結果、二部構成とあいなった。

30年来、母校を訪れていない遠来の友もいるだろうということで、夕方、懐かしいホームルーム・食堂・クラブハウスなどを見学した後、懇親会場へと移動。

校歌斉唱、会計報告等が続いて、井上典子さんの名司会のもと宴が開かれた。

お世話になった先生方に感謝の気持ちを含めて、現在売り出し中の陶芸家・河端一海君作の、砥部焼きの大皿を差し上げた。(残りのお三方にも事前、事後に贈呈)先生方もおひとりを除いて既に勇退され、それぞれの方面でご活躍中である。

「私たちの高校時代を語ろう」のコーナーでは、参加した67名の友人たちにも、全員クラスごとに登壇してもらい、思い出や近況について熱く語ってもらった。

正月ということもあり、華やかでリラックスした雰囲気の中、献酒献盃、肩を寄せ合う者あり、うろつき童子あり、掲示した友人からの便りに見入る者・若かりし頃の卒業写真を指さす者ありで大いに盛り上がった。秘かに思いを寄せていた彼女を30年振りに口説いていた者もいたようである。

「青春プレイバッククイズ」のコーナーでは、世話人が用意した30個近

懐かしの

クラス会

平成11年6月7日

昭和20年3月卒業の私達同期生は



くの豪華?賞品がたちまちになくなつてしまった。
約2時間30分の懇親会ではあったが、「高校三年生」の大合唱、そして札幌から参加した美曹君の三本締め、「中締め」とした。しかし、多くの者は、「二次会、三次会へと」懐かしい時の中の語らい」を延長したのであった。

「ゆく川の流れ」もこの日ばかりは、しばし逆流しようである。

いました。卒業以来五十幾年ぶりにお逢出来た人もあり感激も一人でした。四国は云うに及ばず東は東京横浜方面から京都大阪、西は広島あたりまで皆さん今日の日を楽しみに体調を整えて集まって来られました。何はともあれお互いに元気でお会いする事が出来た倅せに感謝して乾杯、第二次大戦の真つ只中の女学生生活も今にして思えば実に貴重な体験でした。我慢強く何事も一生懸命に頑張りました。人生未だ未だこれから

西条国際ホテルに集いました。

お元気な安藤道夫先生、浅木先生のご出席を戴き七路を迎えた私達

63名の友が久し振りの再会を喜び会

同期会幹事 越智順子

おかげさまで20周年
ご婚礼ご予約承り中

ユアスコ
YOURS COOP

〒792-0021 新居浜市泉宮町5番8号
TEL (0897) 33-3535 ・ FAX (0897) 33-5428



展覧会案内

「飯尾時春とその周辺展」

(併設 「青野平パステル画展」)

会場

新居浜市立郷土美術館

会期・時間

平成11年10月2日(土)～15日(金)

9:30～17:30

内容

新居浜高等学校(昭和17年～31年)、新居浜西高等学校(昭和36年～41年)で美術の指導にあたった、飯尾時春氏(洋画家)の遺作と絵画部での指導等について紹介する。

また、青野平氏(昭和30年卒)を招聘し、「生涯学習市民のつどい」が開催される。これを記念して、青野氏のパステル画も紹介する。

計報



昭和27年普通科卒
松山樟樹会会長 船田薫氏が
平成11年5月20日に亡くなりました。
謹んで御冥福をお祈り致します。

コンサート案内

曾我部清典(昭46年卒)

サマーミュージックキャンプ'99

in 新居浜

日時 8月5日(木) 19:00開演

場所 新居浜文化センター中ホール

料金 大人2,000円 中高生1,200円

問い合わせ

曾我部清典新居浜後援会/新居浜テレビネットワーク(井上)

新居浜市坂井町2-3-1

(tel.)0897-32-7777 (fax)0897-32-6789

同期会案内

同期会開催の節は事務局へご連絡下さい。可能な限り掲載致します。(編集後記)

◆新居浜にくまれ会

●日時/毎月第4土曜日 午後6時より

●場所/雅叙苑と「他」交互に開催

●世話人/秋月礼三郎(34-4455)

◆大阪にくまれ会

●日時/平成11年11月予定

●場所/大阪

●世話人/羽藤良弘(自宅0727-921-2370)

本校同窓会(樟樹会)以外から電話等での広告の募集や住所の確認や名簿購入等の照会にはご注意ください。

編集後記

10号を発刊することができ嬉しいかぎりです。

世良前会長、長い間ご苦労さまでした。また、この度は市議会議長にご就任され、同窓生のひとりとしてご健康に留意されご活躍されますようご期待申し上げます。

さて、本年度から長野新会長による新体制が本格的に始動し、いろいろ構想をお持ちのようで、楽しみにしております。

10ページに紹介しております通り、事務局員も常駐するようになりました。小誌も会員間のコミュニケーションの場として益々充実させなければと思っておりますので、事務局宛にお便りをお寄せ下さい。また、ご意見、ご要望、ご批判等いただけましたら、次号からの参考にさせていただきます。

毎号でお願いしておりますが、「樟樹」購読の申し込みをしていない会員に、購読をお勧め下さいますようお願いしております。こちらも事務局に連絡下されれば、対応させていただきます。



編集委員：病院前交差点地下歩道前にて

同窓会誌「樟樹」第10号

編集委員長

近藤 博司(昭44)

委員

藤本スママ(昭18)

井上 和子(昭20)

世良 誠明(昭26)

武田 信之(昭28)

安藤 正純(昭30)

下村 隆男(昭30)

藤田 石根(昭31)

桑原 征一(昭38)

大西 章夫(昭39)

長野 文彦(昭41)

近藤 司(昭42)

伏見 紀子(昭44)

石川美千子(昭47)

嶋 裕子(昭49)

安藤 寛和(昭58)

五味 総(昭61)

越智 孝司(平2)

手嶋 陽子(平3)

発行所 樟樹会

〒792 新居浜市宮西町4-146

TEL 0897-3274331

FAX 0897-3274331

発行者 長野 文彦

編集者 近藤 博司

印刷所 (株)関西廣済堂

発行日 平成11年7月15日